

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2025
February

Vol.8

2



Peacebuilding and Conflict Prevention Month

平和構築と紛争予防月間

23 February — Rotary's anniversary

2月23日 ローターイ創立記念日

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary

District2790



ロータリーの
マジック



12月14日から横浜のパシフィコにて開催されたロータリー研究会には、国際ロータリーのステファニー A. アーチック会長も、もちろん参加されておりました。

ロータリー研究会は、年に1度、ゾーン1a・2 & 3の地域リーダーやガバナーなどが参加する大会で、オールジャパンでの秀でた活動事例などが、さまざまな形式で発表されます。エンドポリオ活動の写真コンテストの表彰やロータリーカードの普及に対する表彰などもありますが、我が第2790地区はここ数年とても優秀な評価をいただいております、参加された地区役員の皆様は、とても誇らしい気持ちになったように思います。

さて、ステファニー A. アーチック会長の様子を紹介させていただきますと、約4日間にわたる過密日程の中で、オールジャパンのロータリー活動をよく理解していただいたと思っております。会長自身の講評においても、とても素晴らしい大会であったとの評価でありました。

ステファニー A. アーチック会長も何度か発言される機会があったわけですが、その中で私が最も感銘を受けた言葉がありました。これは“積極的な関わりを促す”に関して発言されたことですが、“私たちは会員一人一人の考え方を受け入れなければなりません。

会員はクラブに入会することによって、自分自身が成長したいと考えているのです。有意義な活動を求めているのです。そして、楽しい体験を求めているのです。”

ステファニー A. アーチック会長は、伝統的クラブと表現されておりましたが、培われてきた伝統を過度に継承するあまり、新たな変化を容認できず、柔軟性のある運営がなされていないクラブが多いのではないかと心配されておりました。つまりは、クラブのアイデンティティーを優先し、そこに集う会員に対してその一人一人の成長を願うという基本的な考え方が、実は希薄になっているとの懸念をしているわけです。

私自身は、世界的な組織の一員としての誇りと、地域を代表するリーダーの集まりである組織をいかに継承させて行くべきかという組織体を優先した運営を考えてしまうタイプの間人ですが、ステファニー A. アーチック会長の視点は、会員一人一人の成長のために柔軟に対応していく組織を目指す

べきであることを、表現されたように思います。

地域のリーダーが集う世界的な組織であればこそ、新しい会員が成長できる場であるわけですから、これが会員増強の基本となっていくのではないかと考えさせられた発言でした。皆様方はどのようにお考えになりますでしょうか。

第8回

“The Magic of Stephanie”

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 寒郡 茂樹

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第2790地区へのご意見箱
QRコード→



平和構築と紛争予防月間によせて ロータリー平和フェロシップ委員会 委員長 福井 順子 (市川 RC)

「世界の平和と紛争予防」は、全世界の人々の願望であり、ロータリークラブの大きな目標でもあります。現在もウクライナへのロシアの侵攻から始まり、中東での戦火はますます広がるばかりです。

ロータリー平和フェローは、ロータリー財団の厳しい選考のもと、毎年2年間の修士課程に50名(世界5ヶ国のロータリー平和センターに10名ずつ)が、平和に関する各々のテーマに関して研究します。その他に、1年間の専門能力開発課程に毎年40名が選ばれ、平和構築の専門技術を学びます。

日本では、国際基督教大学 (ICU) のロータリー平和センターに毎年10名ずつを受け入れ、世界各地から将来平和につながる仕事をすべく、研究を重ねております。

第2790地区でお世話をしている3名をご紹介します。

22期生 Mr. Nathanael Thomas (ナサナエル トーマス)

USAのサウスカロライナ州出身。ウエストポイントの陸軍大学を卒業し、ヨーロッパに陸軍将校として派遣され、欧州連合の軍隊と共に難民の救済活動に従事。軍隊における平和の追求に限界を感じて除隊。ロータリー平和フェロシッププログラムに応募して、現在に至る。将来は、国際赤十字などで難民救済を希望していたが、研究の内に、国際裁判の事例等を研究する様になった。



22期生 Mr. Maciej Witek (マチェイ ヴィテック)

ポーランド出身。ウクライナと国境を接するポーランドは、多くのウクライナ難民を受け入れている。また、「世界一平和な国=日本」(フェロー達の意見)が大好きで、以前は城西国際大学に留学経験があり、「戦争と平和」の間で、世界の平和を追求している。



23期生 Ms. Irada Mehdiyeva (イラダ メディエヴァ)

アゼルバイジャン出身。カスピ海に面したアゼルバイジャンは、隣国のジョージア、アルメニア等と共に旧ソビエト連邦に属し、他の多くの旧ソビエト連邦の国々と同様、ロシアとEU、トルコにはさまれた微妙な位置にある。以前ロシアが密かに隣国アルメニアに軍備を送り、領土の一部をとられたことがあるとのこと。柔道、空手が盛んで日本びいきでも知られている。



その他、他地区の担当ではあるが、



現在イスラエルから爆撃を受けているレバノンから来ている21期生 Sirine Halabi (シリムハラビ)



家族と一緒に西アフリカのセネガルから来ている22期生 Samuel Macarthy (サミュエル マッカーシー)は、「日本で、小学生が親の付き添いなしで登下校しているのは信じられない!」と言います。



23期生の Ms. Marina Neophytou (マリア ネオピトウ)の出身国キプロスは地中海に浮かぶ島ですが半分がギリシャ、半分がトルコの統治となっています。



これは、平和フェローからもらったポスターですが、WARの「A」をPEACEに当てはめるこの白いハトこそが、彼らではないでしょうか？ 私共、平和フェローシップ委員は、彼らと交わるにより、日本がいかに平和かを知り、もっと平和のために何かすべきではないかと考え、そして少なくとも将来「世界平和」のために戦ってくれる平和フェロー達のお世話をさせていただけることに感謝しております。

2024-25 年度 RLI セミナー (パートⅠ～Ⅲ) 開催終了報告

RLI 委員会 委員長 吉田 理愛 (勝浦 RC)

昨年まで下期に開催しておりました RLI セミナーを今年度より上期、パートⅠを9月14日、パートⅡを10月14日、パートⅢを11月4日に無事開催、終了致しました。開催月を変更致しました主な目的としては、特に各クラブの会長エレクトの皆様方に多くご参加頂き、他クラブの様々な活動を共有し、気づきを持って次年度への自クラブの活動事業の参考にして頂く事、そして何よりもロータリーについて更詳しくご理解を深めて頂く為でございます。9月に第1回目を開催するにあたり、告知時間が短かったにも係わらずとても多くの皆さまにご参加頂きました。合計3回のパートシリーズの参加者は累計で223名、今年度、新規でセミナーにご参加頂きました会員数は84名、クラブ数は34クラブ、内3クラブについては今年度初のご参加を頂きました。

また、当第2790地区の RLI プログラムの立ち上げから多大なるご尽力を賜りました地区登録番号1番の白鳥政孝 PDG ご在籍の市原 RC から多数のご参加を頂きました事、誠に感謝申し上げます。今年度の特徴としては、ロータリー歴3年未満の会員様のご参加が多く43名に上りました。とかくロータリーについては専門用語も多く、入会当初はクラブでの研修も充実しているクラブが必ずしも多くはないと思う中、ご参加頂きました参加者の皆さまからはロータリーについて、多少なりともご理解などを頂けたと思います。

また、実際にアンケートの中からも、もっと早く参加していたら良かったという声も頂きました。今年度は

毎回のセミナー終了後には、親睦を深める懇親会も開催し、楽しく学べるクラブやグループを越える交流の場にもなったかと思えます。下期からは、2月14日に卒後コース、3月22日にファシリテーター養成コースが開催されますので、全3コースのパートシリーズを修了した皆さまには是非、続けてご参加頂きたく宜しくお願い申し上げます。

また、現在 RLI 委員会ではこれまで約15年に亘る地区での参加者の皆さまの記録をデータベース化する予定でございます。自クラブでの会員の参加者の記録やセミナーの申込方法なども各クラブ様の月信登録ページから閲覧、簡単に参加申込できるよう取り組んでおります。その際にはまた、クラブオールなどでも都度、お知らせを致しますので、楽しみにお待ちください。そして、2025-26年度のパートシリーズの日程も既に決定しておりますので、本年度に引き続き多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【2025-26 年度 RLI セミナースケジュール】

2025年9月23日(火祝)

RLI パートⅠ 千葉市市民会館

2025年10月25日(土)

RLI パートⅡ 千葉市市民会館

2025年11月30日(日)

RLI パートⅢ 千葉市市民会館



「千葉港ロータリークラブ創立 40 周年記念式典・祝賀会」報告 創立 40 周年実行委員長 鈴木 芳明 (千葉港 RC)

当クラブは 1984 年 12 月 13 日に千葉西ロータリークラブ様をスポンサークラブとして 47 名で創立し、1985 年 1 月 15 日に RI より認証され今年で 40 周年を迎えることができました。これも偏に諸先輩各位のご努力と関係各位の皆様のご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。40 周年を記念して式典ならびに祝賀会を 2024 年 11 月 23 日に京成ホテルミラマールにて挙行了しました。

式典には千葉県知事熊谷俊人様、千葉市長神谷俊一様、寒郡茂樹ガバナーはじめ近隣各ロータリークラブの皆様、そして友好クラブ和歌山城南ロータリークラブの会員・ご家族の皆様、米山奨学生・OG・OB の皆様、ご多用の中多くの皆様方にご臨席を賜り誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

式典は、藤本俊男会長の点鐘で始まり、当クラブの 40 年のあゆみをビデオ映像にて解説し、千葉港ポートタワーをモチーフにしたターコイズ色の当クラブバナーの由来を説明させて頂き、寒郡ガバナーはじめご来賓の皆様よりたくさんのご祝辞を頂きました。誠にありがとうございました。

創立 40 周年記念事業として千葉市社会福祉基金に寄付金ならびに千葉市さんばしひろば(千葉みなと緑地一帯)にベンチ寄贈を行いました。

また当クラブが 33 年に渡り継続支援を行っている DV 施設フレンドシップアジアハウス「こすもす」に寄付を行い、10 年に渡り地区補助金を活用して行っているラオス国内教育施設への継続支援(今年は大学図書館改装工事と小学校への絵本寄贈)の説明をしました。

祝賀会は、第 3 グループ相川敬ガバナー補佐より乾杯して頂き、当クラブ自慢のバンド「ベイオッパーズ」の演奏を皆様にお楽しみ頂き、大盛況の中、無事に式典並びに祝賀会を終えることができ大変嬉しく思っております。

今後とも千葉港ロータリークラブを宜しくお願い申し上げます。

最後に当日ご臨席を賜りましたすべての皆様に感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。



第2790地区 野球リーグ納会報告

野球リーグ 2024 年度幹事クラブ 勝浦ロータリークラブ 中村 吉政 (野球部マネージャー)

互いの共通の掛け声は『おいおい無理するな!とにかく怪我だけはしないように!』です。

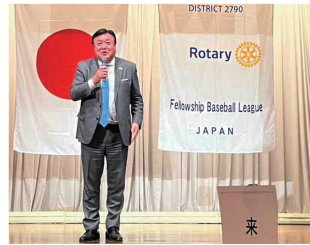
時には、学生時代を思い出してダイビングキャッチを試みたり、ホームランが出たりと、リーグ独自のルールを採用して、楽しく親睦メインなオジサン選手がひたむきに白球を追いかけている。第2790地区野球リーグはそんな親睦メインの野球同好会です。中には、日頃の運動不足解消こそが最大の目的である選手もいます。

今年度2024年度もなんとか終了しました。なんとかというのは、今年は試合日程が組まれている当日や前日に限って土砂降り級の大雨だったり、年々厳しくなる夏の猛暑だったりと予定されていた試合の延期がとても多くあり、日程調整に大変苦慮した1年でした。

今年度より新たに第12グループが参戦し、9チーム総当たりリーグ戦でとても盛り上がりました。最終試合まで順位が決まらないという大接戦の末、今年度は、

成田コスモポリタンRCが見事優勝しました。2024年11月27日、ホテル・ザ・マンハッタンにて、今年度地区野球リーグの納会が盛大に開催され、年間表彰式ならびに元プロ野球選手・プロ野球コーチ・解説者でお馴染みの阿波野秀幸さんをゲストに招いてスペシャルトークショーなど、参加者はとても楽しい一時を過ごし、また互いのチームの健闘を称え合いました。

最後に、この親睦メインの野球リーグは、クラブの会員増強・会員維持にも大変有益です。皆さんも、私たちと一緒に楽しく汗を流しませんか?



寒郡茂樹ガバナー挨拶



宇佐見透野球リーグ会長



優勝旗



トロフィー



阿波野秀幸さんとモノマネ芸人を囲んで記念撮影



スペシャルゲスト
阿波野秀幸さん



阿波野秀幸さんトークショー



モノマネ芸人
アレ慎之介&さかも



納会会場風景



6 開幕式



優勝 成田コスモポリタンRC

ロータリー財団地域セミナーの報告

第1地域ロータリー財団コーディネーター補佐 (ARRFC) 梶原 等 (千葉 RC)

日時 2024年12月12日 木曜日
 場所 パシフィコ横浜
 主催者代表 第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) 飯村慎一氏 (宇都宮 90RC)

当日は国際ロータリー ステファニー A. アーチック 会長、マーク D. マローニー TRF 管理委員長、ラリーランス・フォード TRF 副管理委員長、トム・ガンブ 国際ロータリー会長エイドを海外から迎え、水野功 RI 理事、三木明 TRF 管理委員、公益社団法人ロータリー日本財団から千玄室理事長をご来賓に迎え総勢 230 名で開催されました。

第1セッション

第 2760 地区 Vocational Training Team (VTT) 事業～11 回にわたって実施した地区主導 VTT の経験～と題して第 2760 地区ガバナー吉川公章様 (名古屋南 RC) のご講演、吉川様は職業が医師であることから特に医療従事に関する VTT の意義ある講演でした。

第2セッション

ファンドレイジングをテーマにパネルディスカッションを開催。パネリストは第 2770 地区 PDG・財団委員長 小林 操氏 (越谷北 RC)、第 2760 地区補助金副委員長 江川 泰彦氏 (名古屋清須 RC)、第 2660 地区財団委員長 新堂 博氏 (大阪城北 RC) にお話ししました。第 2770 地区は現ガバナーと財団委員長が自ら各クラブへ財団の理解とお願いに訪問し年次寄付は \$200/人・ポリオプラス \$50/人を達成し且つ PHS の登録も地区 100 名を目標と報告。第 2760 地区では名古屋フードフェスタを長年にかけて行い地域を巻き込んだ事業を毎年展開され RAC、ロータリーファミリーも巻き込み END ポリオの啓発も含め大きな寄付の実

績を上げられております。第 2660 地区では RAC を中心としたフェスティバルにロータリーファミリーも加わり END ポリオに関する研修会や若い世代が企画するイベントで大きなファンドレイジング達成の実績報告でした (ファシリテータは梶原等が担当)。

第3セッション

恒久基金・大口寄付アドバイザー (EMGA) の細川吉博氏 (帯広北 RC) より大口寄付の種類と効果についてのご説明、実際に大口寄付のアーチ・クランフ・ソサエティ (AKS) 2 名の入会者から財団の理解と AKS に至ったストーリーの発表がなされ感銘を受けました。ポリオ根絶についてはポリオ根絶コーディネーター (EPNC) 松田 英郎氏 (富良野 RC) よりポリオの状況、ポリオ罹患者の手記の発表など心打たれる発表によりポリオ根絶への意欲を新たにしました。

この他、ロータリー財団専門家チーム (Cadre) の支援についてとして Cadre 第 2510 地区 PDG 石丸 修太郎氏 (札幌西 RC) にも発表を頂く等、充実したセミナーでした。

当日は漆原撰子財団統括委員長の下第 2790 地区より 16 名のご参加、映像など製作、オペレーションは池田勝之氏 (千葉 RC)、サポートに堀内正人氏 (木更津東 RC)、久我守正氏 (勝浦 RC)、写真撮影・鈴木寛尚氏 (富里 RC) が担当され成功裏に終了したことを報告いたします。



『赤ちゃん食堂』 支援事業
 第 10 グループ 成田コスモポリタン RC 2024-25 年度会長 横山 英樹

今年度より当クラブが支援しているのが、成田市の特定非営利活動法人 Family Partner Chill が主催する『赤ちゃん食堂』です。代表の松田あゆ美さんが2021年に立ち上げたこの団体は、出産後に「産後うつ」となった女性による、育児放棄や虐待に対する問題意識を強く持ち、悲惨な結果となる前に支援することで、虐待を少しでも減らすために活動しています。

現在は周りに育児に関して相談相手がなく、悩んでいる母親たちが少なくないため、これが育児放棄や虐待につながり、多くの虐待死にも繋がっています。特に0歳児の虐待死が一番多いという事実はにわかに信じられず、自分の認識不足を大いに恥じました。この活動は関東の5か所で行われていますが、地方公共団体の支援の動きは鈍いという現状を松田代表から聞き、まず自分たちから動こうと決め、この『赤ちゃん食堂』の運営にかかる費用に、地区補助金とクラブからの寄付金をあて、まずは理事を中心に月2回開催される『赤ちゃん食堂』の運営補助をしています。また、その様子を動画や写真にとり、例会で会員に紹介し、一人でも多くの会員が直接運営支援に参加するよう働きかけています。

『赤ちゃん食堂』には悩みを持った母親がお子さんと一緒に参加します。朝10時オープンで、まずお子さんに離乳食を食べてもらい、その後母親たちが食事をします。その間お子さんたちは、我々やボランティアのスタッフが面倒をしています。お母さんたちは色々な話をします。子供の成長の悩み、離乳食や健康の悩み、育児の大変さなど多岐にわたる話をとめどなくしています。それを一つ一つ丁寧に聞くスタッフには一種感動します。

現在借りているスペースの関係で、10組しか受付できないのが大きな課題です。SNSで募集すると何と5分で予約が埋まります。このような支援を必要としている人が本当に多いのだと感じました。より大きなスペースの確保、開催回数の増加、多くの会員の支援参加と支援企業を1社でも増やすこと、また1組でも多くの親子に手を差し伸べること、名誉会員である小泉一成 成田市長に協力依頼することなど、やれることは全てやるつもりです。





2022-23 年度ガバナー回顧録

2022-23 年度ガバナー
小倉 純夫 (松戸 RC)

【RI テーマ、地区スローガンそして DEI】

RI初の女性会長ジェニファーE. ジョーンズ氏のテーマは「IMAGINE ROTARY」でした。講演で「ロータリーが世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力と繋がりを生かすような行動をしよう」と呼びかけました。



その直後にロシアによるウクライナ侵攻が始まり、現在も続いていて、戦争による被害は悲惨なものとなっています。一日も早い停戦と世界平和の実現を想像し、祈念しています。

このテーマを受けて当地区のスローガンに「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!」を掲げました。3年間に及ぶコロナ禍によりロータリーの基本である親睦と奉仕が停滞している現状を何とか打破し、クラブの活性化のための行動を起こしていこうとの考えからです。ロータリーの仲間との信頼（親睦）を通じて地域に根差した奉仕活動を実践することにより、クラブが活性化され、地域社会に変化をもたらす、それが強いては世界を変える第一歩になるとの主旨です。更にRI会長はDEIのロータリーへの推進を強く訴えられました。私はDEIを当年度の重要なテーマとしてあらゆる機会に強くその推進を働きかけました。

【当地区の現状と課題】

私は、前年度からのグループ再編、ガバナー補佐任命問題を通じて、地区とクラブとのコミュニケーションの在り方を考え、信頼関係の再構築の必要性を強く感じていました。この問題は、相互のコミュニケーションが充分なされていないまま意見のすれ違いが起こってしまったのが原因です。ガバナー補佐任命問

題では長年の慣行を変えることの難しさを痛感しました。コロナ禍の中地区とクラブ・会員との十分な意思疎通が図れなかったことも問題を複雑にした要因だと思います。

私は地区とクラブ・会員間との信頼関係の再構築を図り、互いの信頼を取り戻すことが私に課せられた最大の任務であり、そのためには相互のコミュニケーションをより密接にするため、公式訪問のやり方を変えることに致しました。

【地区とクラブとの意見交換の場としての公式訪問、その他地区活動】

ガバナーの最大の任務は地区内全クラブの活性化、元気なクラブ作りの支援に尽きます。ロータリーの主役はそれぞれのクラブであり、会員お一人お一人です。クラブは会員の相互交流を図り、職業人、組織のリーダーとしての成長の機会を提供することを目指しています。そのためには会員に自己研鑽と学習成長の機会をもっと作るべきだと考えました。コロナ禍によりどのクラブも親睦、奉仕活動が停滞していました。各クラブに、楽しく充実し参加したくなる例会、風通しの良いクラブ運営をするための具体的な方策を提唱しました。

私の考えている「元気なクラブ」の定義をし、公式訪問で82クラブ全てにどうしたらクラブが活性化し、元気なクラブ作りが出来るかについて話しました。また、会長幹事懇談会では、クラブの現状と課題について指摘してもらい、その後のクラブ協議会でどうしたらクラブの活性が図れるかについて意見交換しました。従前のクラブ活動計画書を読み上げるだけの協議会は止めるようにお願いしました。そして、是非とも各クラブの目標（ビジョン）、戦略計画を策定するよう強く呼びかけました。

また、ガバナー補佐には、私の考えを充分理解してもらい、各クラブへ私の思いを繋いでいただきました。各グループでの情報研修会、IMではクラブ活性

化、DEIをテーマに意見交換、議論していただき成果を上げることが出来ました。更には全ての地区チームがコロナ禍の中活発にその持ち場に応じた活動を展開し、十分な成果をあげることが出来ました。特に新たに設けたICT推進委員会は、各クラブのオンライン例会の設営を指導し、そのためのマニュアル作成をし、環境委員会は2回のセミナーで環境問題への積極的な啓発活動を行いました。その成果は今後目に見え形になって現れるのではないかと期待しています。

【地区大会その他の地区行事】

私は当初コロナを克服し、全てのロータリアンが一堂に集い、その終結を祝うお祭りとしての地区大会を計画していました。残念ながら大懇親会は取り止めたましたが、3年振りにインパスンでの大会が出来ました。特に「千葉から世界を変える大物産展」は好評を博し、楽しい大会になりました。記念ゴルフ大会も40組160名の参加をいただき開催することが出来ました。更には国際ポリオデーに、成田国際空港でのポリオ根絶の啓発活動を行ない、多くの参加者を得てインパクトのある開催となりました。

【クラブの活性化は実現出来たか】

1. 地区とクラブ会員間の信頼関係の再構築については、目に見える形ではありませんが、充分目的を果たせたものと思います。相互のコミュニケーションツールとして地区のホームページに意見箱を設置しました。
2. クラブ活性化、元気なクラブ作りの支援については、目に見える形の成果として
 - (1) 会員数は年度当初の2614人が、年度末には2625人と微増し、十数年振りに地区の会員減少に歯止めをかけることが出来ました。
 - (2) 地区補助金の申請件数も42件と、前年度26

件を大きく上回る申請がありました。

- (3) 20年振りに新たに千葉RC提唱の千葉コネクトロータリー衛星クラブが設立されました。
3. 地区ビジョン・戦略計画を作成し、地区大会において決議致しました。
4. 世界ポリオデーには地区内外の多くのロータリアンの参加を得てポリオ根絶啓発活動を行ない、これが神戸の「ロータリー研究会」で高く評価され、事例発表を行なう榮譽を得ました。

【感謝】

コロナ禍の中、クラブの活性化と元気なクラブ作りの支援に徹することによって、十分な成果を収めることが出来ました。これも地区内全クラブ会員のご支援によるものと感謝致します。また、私を支えていただいた得居研修リーダーをはじめ、ガバナー補佐、地区チームの皆様、そして何よりも地区幹事団の絶大なるご支援ご協力に深く感謝申し上げます。



叙勲・褒賞・表彰 (敬称略)

旭日小綬章



斉藤 守
(船橋東 RC)

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

メジャードナー (財団)



長井 弘亘
(市川南 RC)



遠藤 章雄
(八千代 RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



藤原 泰治
(柏東 RC)
10 回



寺嶋 哲生
(柏 RC)
8 回



三井 文子
(柏東 RC)
4 回



小沼 宗心
(柏東 RC)
3 回

新ポール・ハリス・フェロー



小溝 正行
(柏西 RC)
2 回



田中 宏樹
(柏東 RC)



石田 庄一郎
(松戸東 RC)



高橋 竜一
(松戸東 RC)



檜垣 昌宏
(市原 RC)



沢田 克洋
(成田コスモポリタン RC)



西村 芳雄
(市原 RC)



本多 利充
(市原 RC)

新ベネファクター

ポリオ・プラス

年次基金



長谷川 秀夫
(柏 RC)



島田 秀貴
(柏 RC)



稲垣 典子
(柏 RC)



神野 美明
(柏 RC)



久保田 寛伸
(柏 RC)



鈴木 秀一
(柏 RC)



風澤 斉
(柏 RC)



萩原 宏次
(柏 RC)

米山功労者



森島 庸吉
(船橋西 RC)
130 回



榎 隆夫
(柏西 RC)
15 回



鈴木 桂三
(柏西 RC)
13 回



西村 芳雄
(市原 RC)
9 回



風間 茂
(八千代 RC)
9 回



佐々木 るみ子
(柏東 RC)
8 回・7 回



森 和夫
(柏東 RC)
5 回



三宅 豊
(市原 RC)
4 回



三井 文子
(柏東 RC)
2 回



稲山 雅治
(八千代 RC)
2 回



飯田 貴之
(銚子東 RC)
1 回



石井 晶子
(柏東 RC)
1 回

新ロータリアン (敬称略)



切替 尊弘
(市原 RC)
不動産業
9 月 5 日



夏井 宏一郎
(市原 RC)
建設関連
9 月 6 日



工藤 繫信
(市原 RC)
飲食・宿泊業
10 月 24 日



中野 秀平
(市原中央 RC)
信用金庫
11 月 5 日



石鍋 芳憲
(柏東 RC)
建設業
11 月 7 日



早川 良太郎
(成田 RC)
国際ホテル
11 月 8 日



本間 剛
(成田 RC)
都市・興業銀行
11 月 8 日



村松 岳史
(成田 RC)
地方・商業銀行
11 月 8 日



金子 勝美
(君津 RC)
信用金庫
11 月 11 日



溝口 幸雄
(君津 RC)
鉄鋼原料加工
11 月 11 日



吉田 与一郎
(木更津 RC)
信用金庫
11 月 14 日



朝倉 猛
(千葉 RC)
土木工事
11 月 25 日



神子 英利
(成田コスモポリタン RC)
信用金庫
11 月 27 日



本間 充
(館山ベイ RC)
都市ガス供給
12 月 12 日



菅谷 龍也
(成田 RC)
総合建築
12 月 13 日

物故会員 (敬称略)



織戸 豊 (船橋東 RC)
逝去日: 2024年11月12日 (享年73歳)
ロータリー歴: 2004-05 クラブ会長



木村 利晴 (八街 RC)
逝去日: 2024年12月17日 (享年74歳)
ロータリー歴: 2020-21 クラブ会長

国際ロータリー第 2790 地区 (千葉) 例会出席率・会員数報告 (2024 年 11 月末分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				男性	女性	その他	合計	2024 7/1との増減
第1グループ	市川	100.00	2	35	5	0	40	2
	市川東	100.00	2	31	2	0	33	2
	市川南	80.00	3	20	2	0	22	2
	浦安	79.30	3	24	2	0	26	0
	市川ピック <small>(会員数は千葉コネクストRSC含む)</small>	82.12	3	31	0	0	31	4
	浦安ベイ	63.89	3	10	2	0	12	0
	平均	84.22	2.67	25.17	2.17	0.00	27.33	10
第2グループ	船橋橋	87.65	3	27	0	0	27	0
	船橋西	82.40	5	20	5	0	25	1
	鎌ヶ谷	57.29	4	26	0	0	26	0
	船橋東	74.20	3	20	2	0	22	1
	船橋南	86.67	3	10	2	0	12	1
	船橋みなと	86.90	3	13	2	0	15	0
	平均	79.19	3.50	19.33	1.83	0.00	21.17	3
第3グループ	千葉 <small>(会員数は千葉コネクストRSC含む)</small>	71.15	3	123	5	0	128	7
	新千葉	64.74	3	58	0	0	58	0
	千葉西	84.24	3	38	6	0	44	0
	千葉中央	93.97	3	22	2	0	24	1
	千葉幕張	87.50	4	26	4	0	30	2
	千葉東	80.00	2	22	2	0	24	1
	千葉若潮	58.13	2	36	2	0	38	7
	平均	77.10	2.86	46.43	3.00	0.00	49.43	18
第4グループ	千葉南	76.63	4	54	5	0	59	1
	市原	75.90	2	81	4	0	85	5
	千葉港	88.34	2	26	6	0	32	6
	市原中央	79.95	4	32	1	0	33	0
	千葉北	64.28	3	25	4	0	29	3
	千葉緑	72.50	2	22	2	0	24	1
	平均	76.27	2.83	40.00	3.67	0.00	43.67	16
第5グループ	木更津	84.00	2	20	5	0	25	1
	上総	53.32	4	15	1	0	16	1
	富津中央	75.84	4	31	7	0	38	1
	木更津東	69.08	2	39	5	0	44	3
	君津	76.36	3	48	7	0	55	2
	袖ヶ浦	92.21	3	21	2	0	23	1
	富津シティ	47.91	3	13	3	0	16	1
	平均	71.25	3.00	26.71	4.29	0.00	31.00	10
第6グループ	館山	70.05	4	43	5	0	48	2
	鴨川	86.78	4	25	3	0	28	0
	勝浦	95.49	3	34	3	0	37	2
	千倉	88.88	2	6	3	0	9	1
	鋸南	65.38	2	12	1	0	13	0
	館山ベイ	68.28	4	27	0	0	27	0
	平均	79.14	3.17	24.50	2.50	0.00	27.00	5
第7グループ	茂原	80.00	4	53	4	0	57	2
	東金	79.10	1	22	3	0	25	1
	大原	85.00	4	9	1	0	10	0
	大多喜	77.77	3	8	1	0	9	0
	成田空港南	79.10	3	18	0	0	18	0
	茂原中央	72.99	3	26	3	0	29	4
	大網	81.03	2	26	3	0	29	△1
	東金ビュー	99.26	3	8	1	0	9	0
	平均	81.78	2.88	21.25	2.00	0.00	23.25	6

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				男性	女性	その他	合計	2024 7/1との増減
第8グループ	銚子	80.71	4	30	3	0	33	1
	旭	57.60	4	35	3	0	38	1
	八日市場	76.37	2	31	3	0	34	△1
	銚子東	69.97	3	28	2	0	30	3
	平均	71.16	3.25	31.00	2.75	0.00	33.75	4
第9グループ	佐原	80.00	3	43	0	0	43	0
	多古	70.00	2	17	0	0	17	0
	小見川	86.96	3	22	1	0	23	0
	佐原香取	82.22	3	22	0	0	22	0
	平均	79.80	2.75	26.00	0.25	0.00	26.25	0
第10グループ	成田	66.14	5	63	11	0	74	3
	八街	82.97	3	21	3	0	24	0
	印西	80.00	3	6	1	0	7	△1
	白井	69.22	2	12	1	0	13	0
	富里	69.55	4	33	1	0	34	△2
	成田コスモポリタン	58.93	4	69	2	0	71	3
	平均	71.14	3.50	34.00	3.17	0.00	37.17	3
第11グループ	柏	75.50	3	52	9	0	61	2
	我孫子	81.81	3	30	3	0	33	0
	柏西	80.48	3	47	8	0	55	1
	柏東	87.70	3	28	5	0	33	1
	柏南	81.63	2	22	4	0	26	1
	柏中央	56.52	1	21	2	0	23	0
	平均	77.27	2.50	33.33	5.17	0.00	38.50	5
第12グループ	習志野	73.38	4	26	1	0	27	0
	八千代	79.03	4	56	0	0	56	2
	佐倉	78.86	3	38	3	0	41	△1
	八千代中央	58.08	4	19	2	0	21	0
	四街道	55.02	4	23	4	0	27	0
	習志野中央	63.82	4	44	3	0	47	0
	佐倉中央	41.02	3	9	4	0	13	0
	平均	64.17	3.71	30.71	2.43	0.00	33.14	1
第13グループ	松戸	88.61	4	52	1	0	53	0
	松戸東	86.14	5	40	0	0	40	△1
	松戸北	65.20	4	33	4	0	37	0
	松戸中央	71.02	4	33	7	0	40	2
	松戸西	73.15	4	27	0	0	27	0
	平均	76.82	4.20	37.00	2.40	0.00	39.40	1
第14グループ	野田	83.60	3	58	6	0	64	1
	流山	58.35	4	18	3	0	21	1
	野田東	71.43	3	14	0	0	14	1
	流山中央	86.85	2	17	2	0	19	1
	野田セントラル	83.33	4	20	1	0	21	0
	平均	76.71	3.20	25.40	2.40	0.00	27.80	4

1	市川ピックローズRSC	100.00	1	8	0	0	8	8
3	千葉コネクストRSC	38.00	2	20	2	0	22	△1
3	千葉マリンRAC	-	-	3	6	0	9	0
4	市原中央RAC	-	-	3	7	0	10	0
6	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0
8	千葉科学大学RAC	-	-	26	11	0	37	0
12	習志野中央RAC	-	-	5	3	0	8	0

クラブ数 83RC + 2RSC + 5RAC
 2024年7月1日 地区会員数 2,710人
 2024年11月末日 地区会員数 2,796人(増減86人)
 // 地区男性会員数 2,535人(増減76人)
 // 地区女性会員数 261人(増減10人)
 // 地区その他会員数 0人(増減0人)
 当月平均出席率 75.58%

新ロータリアン自己紹介

会員増強・退会防止委員会企画



石東 貴
 (木更津東RC)
 マーケティング



紹介者: 小林 千晃

お詫びと訂正

月信1月号のクラブ紹介で掲載しました佐原香取RC会長のお名前に誤りがございました。

月信1月号 19ページ「クラブ紹介 佐原香取RC」
 誤) 佐久間俊光 → 正) 坂本文夫

上記の通り訂正させていただきます。
 ご迷惑お掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。



地区大会

会場：TKP東京ベイ幕張ホール

Schedule

※プログラムは変更となる場合がございます。

『Magic of Rotary』を感じる事ができる、ロータリアンによるロータリアンのための祭典、それが地区大会です。ロータリアンとしてのかけがえのない経験を共有することにより、理念をともにする仲間と、想いを育むことができます。みなさん、一緒に楽しみましょう！



2024-25年度ガバナー 寒郡 茂樹



地区大会会長 矢部 和男

1日目 2月8日(土)

【TKP 東京ベイ幕張ホール】

14:30 受付開始

15:00 開会点鐘

17:00 閉会点鐘

【ホテル ザ・マンハッタン】

晚餐会 受付開始

18:00 RI会長代理歓迎晚餐会開会

19:30 オペラミニコンサート

(オクサーナ・ステパニユック氏)

20:30 晚餐会閉会

2日目 2月9日(日)

【TKP 東京ベイ幕張ホール】

9:00 受付開始

10:00 入場セレモニー

11:00 開会点鐘

RI会長代理挨拶

セッション

16:25 閉会点鐘

17:00 大懇親会開会

19:00 大懇親会閉会

2024-25年度 特別企画：ゲストセッション

第1弾

『インターアクトを経験して』

第92代警視總監 成田市長

高橋 清孝 様 × 小泉 一成 様

第2弾

『ロータリーの現状』

行動計画推進リーダー LF

菅原 裕典 様 × 橋岡 久太郎 様
(仙台泉RC) (佐倉中央RC)

第3弾

『国際平和フェローとして』

DRFC

国際平和フェロー × 漆原 摂子 様
(勝浦RC)

RI会長代理歓迎晚餐会

2月8日(土) 17:00~19:40

会場：ホテル ザ・マンハッタン

アトラクション：オペラミニコンサート



オクサーナ・ステパニユック

コロラド州・ソプラノ歌手、バンドゥーラ奏者。
ウクライナ共和国キウ州シニャワ村出身。
国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声楽科、器楽科を首席にて卒業。2002年イタリア・世界音楽コンクールなど、数々の国際コンクールで優勝。
現在、藤原歌劇団団員、日本オペラ振興会会員。

大懇親会

2月9日(日) 17:00~19:00

会場：TKP 東京ベイ幕張ホール

地区大会閉会后、大懇親会を開催します。地区の皆様と親睦を深める貴重な機会です。奮ってご参加ください。



お問い合わせ先

国際ロータリー第2790地区 2024-25 ガバナー事務所

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-302

TEL: 043-284-2790 FAX: 043-256-0008 E-mail: 24-25gov@rid2790.jp

ガバナー 寒郡 茂樹

地区幹事長 原 幸司

地区大会実行委員長 村上 亮

地区大会記念ゴルフ大会

2025年4月23日(水)

久能カントリー倶楽部

〒286-0203 千葉県富里市久能 722

アクセス情報



募集人数：40組（160名）

登録料：10,000円

プレイフィー：22,000円

昼食・ワンドリンク・キャディー付

募集締切：2月28日（金）

大会会長メッセージ

ご参加いただきました皆様楽しんで
お帰りいただけますようホストクラブ一同、
心よりお待ちしております。
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ゴルフ大会会長 藤田 一雄



お問い合わせ先

国際ローター第 2790 地区 2024-2025 ガバナー事務所

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森 3-1-1-302

TEL：043-284-2790 FAX：043-256-0008 E-mail：24-25gov@rid2790.jp

ガバナー 寒郡 茂樹

地区幹事長 原 幸司

ゴルフ大会会長 藤田 一雄

ゴルフ大会実行委員長 相川 忠雄

RID2790 ロータリーデー開催のご案内

管理運営統括委員長 星 聡

厳寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は地区の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて第 2790 地区では、ロータリーデーのイベントとして、千葉ロッテマリーンズのオープン戦を「第 2790 地区ロータリーデー記念試合」として開催いたします。

現在多くのロータリアンによるポリオ根絶に向けた取り組みを中心に、ロータリークラブの様々な活動を広く市民の皆様へ発信する機会とすべく準備を進めております。地区内ロータリアンの皆様方におかれましては大変お忙しい中とは存じますが、是非共にご参加頂き、共にロータリーデーを盛り上げて頂けましたら幸いです。お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。
以上、宜しくお願い申し上げます。

千葉ロッテマリーンズ オープン戦 「第 2790 地区ロータリーデー記念試合」



ポリオという言葉聞いたことがある人は多いですが、この病気がいまだに世界中の子どもたちに影響を及ぼしていることを知っている人はほとんどいません。当日一般の方には言葉をおぼやめスローモーションはスローモーション



日時 2025年3月9日(日)
受付 11時30分～
ロータリーデーテント設置
プレイボール 13時
場所 ZOZO マリンスタジアム (千葉海浜幕張駅)
登録料 1人4,000円(入場券・ポリオチャリティー含む)
ご家族の方も同一金額となります。
申込 別紙登録用紙にクラブ取り纏めにてご提出
詳細は申込クラブ様へ追ってご案内いたします。

振込情報

人数×4,000円をお振込みください。
必ず頭にクラブ名でご入金をお願いいたします。

千葉銀行 鴨川支店 229
普通 3551558
RID2790 管理運営統括委員会副統括委員長亀田美穂
アールアイディニセンナナヒャクキュウジュウカンリウンエイト
ウカツインカイフクトウカツインチョウカメダミホ

会員増強・退会防止セミナーのご案内

セミナー名称 2024-25 地区会員増強・退会防止セミナー
～行列ができるクラブづくりセミナー～

開催日時 2025年3月19日(水)
受付開始 14時30分 15時～17時(懇親会:17～19時)
開催場所 TKP ガーデンシティ千葉
千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内
TEL 043-302-1721

【第1部】パネルディスカッション ※参加無料

パネラー

- 1) 地区 RLI 委員会委員長 吉田 理愛 様 (勝浦 RC)
2023-24 年度会員増強・退会防止委員会委員長
・地区初となる法人会員制度導入スタート(クラブ規約改定など)
- 2) 市原ロータリークラブ会長 上野 聡 様
・青年会議所とコラボレーションした会員増強
- 3) 千葉ロータリークラブ会長 佐々木 高治 様
・地区初の衛星クラブ立ち上げと現在までの運営
- 4) 木更津ロータリークラブ 藤平 貞順 様
・女性ロータリアンの会員増強について

コーディネーター

2024-25 年度会員増強・退会防止委員会委員長 國吉晃甲

【第2部】懇親会 ※参加費:5,000円

GOVERNORS
MONTHLY LETTER

ガバナー月信2月号 2025年2月1日発行 / 2024-25年度国際ロータリー第2790地区ガバナー事務所 ガバナー 寒部 茂樹
〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302 TEL043-284-2790 FAX043-256-0008 E-mail:rd2425gov@rd2790.jp URL: http://www.rid2790.jp/
PUBLISHER / ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 GOVERNOR SHIGEKI KANGORI
OFFICE / 3-1-1-302 TSUBAKIMORI CHUO-KU CHIBA-CITY CHIBA JAPAN 260-0042 TEL +81-43-284-2790 FAX +81-43-256-0008